

【問1】 A～Eの5人が一緒に旅行することになり、ある駅で待ち合わせた。駅に到着した順序についてア～エの発言があったが、発言のうち一つは誤りであった。このとき確実にいえるのはどれか。ただし、同時に駅に到着した者はいなかった。 【国Ⅱ_19年度】 152_1*_

ア：「Aは、Dより先でEより後に到着した。」
 イ：「Cは、Aより先でDより後に到着した。」
 ウ：「Dは、Eより先でBより後に到着した。」
 エ：「Eは、Aより先でCより後に到着した。」

- 1 最初に到着したのはBである。
- 2 2番目に到着したのはAである。
- 3 3番目に到着したのはEである。
- 4 4番目に到着したのはCである。
- 5 最後に到着したのはDである。

【問2】 A～Cの3人で、カードの色を当てる推理ゲームをしている。カードの色は赤か青で、3枚のうち少なくとも1枚は赤であることが分かっているとき、3人に1枚ずつのカードを配り、A、B、Cの順に自分のカードの色について聞いたところ、Aは「わからない」、BとCは「わかった」と答えた。今、次のア～エのことがわかっているとき、A～Cのカードの色の組合せとして、妥当なのはどれか。 【地上_19年度】 154_3*_

ア 3人とも自分のカードの色は見えないが、他の2人のカードの色は見える。
 イ Aは、見えるカードだけを根拠に推理する。
 ウ Bは、見えるカードとAの発言を根拠に推理する。
 エ Cは見えるカードと、AとBの発言を根拠に推理する。

	A	B	C
1	赤	赤	赤
2	赤	赤	青
3	赤	青	青
4	青	赤	赤
5	青	青	赤

【問3】 A～Gの7人が、赤・白・青のいずれかの色の帽子を一斉にかぶせてもらい、自分以外の全員の色を見て、自分がかぶっている帽子の色を当てるというゲームを行った。

「帽子の色は赤・白・青のいずれかで、同じ色の帽子をかぶっている人は最大3人である」というヒントがあったが、初めはだれもわからず、手を挙げなかった。しかし、そこでだれもわからないという状況を踏まえたとたんに、何人かが同時に「わかった」と手を挙げ、それを見て残りの人が「わかった」と手を挙げた。このとき、先に手を挙げた人数は何人であったか。

ただし、A～Gの7人は判断に同じだけの時間を要し、誤りはないものとする。

【国税_20年度】154_4**_

- 1 1人
- 2 2人
- 3 3人
- 4 4人
- 5 5人

【問4】 A～Eの5人は青か白か赤の帽子をかぶっている。いずれの色の帽子もだれかがかぶっており、他人の帽子の色はわかるが、自分の帽子の色はわからない。A～Cの3人は帽子の色について同時にそれぞれ次のように言った。

A：「白が2人いる」

B：「白が2人いる」

C：「BとDは同じ色だ」

また、5人のうちDかEのどちらか1人だけがうそを言うことがわかっている。今、ある人がDに対して、「EはAの帽子の色についてどう答えたか」と尋ねたところ「赤と答えた」と言った。このとき確実にいえるのはどれか。 【地上9年度】新**

- 1 青は1人である。
- 2 青は2人である。
- 3 白は2人である。
- 4 白は3人である。
- 5 赤は1人である。

【問5】 ある日、A～Dの4つのサッカーチームがそれぞれ異なる競技場で行った計4試合の結果について次のことがわかっている。

- ・引き分けの試合はなかった。
- ・A, B, C, Dの得点及び失点はいずれも0～3点で、この4チームで同一の得点はなく、同一の失点もなかった。
- ・A, B, C, Dのうち、負けたのはDのみだった。
- ・Aの得点とBの失点は同じだった。

以上の条件から4試合のうちでゴール数(1チームにとっての得点と失点の合計)が同じとなる可能性のある試合は次のうちではどれか。 【国税_19年度】175_1*

- 1 Aの試合とBの試合
- 2 Aの試合とCの試合
- 3 Aの試合とDの試合
- 4 Bの試合とCの試合
- 5 Cの試合とDの試合

【問6】 ある住宅展示場の販売員A～Eの5人の昨年の販売棟数について調べたところ、次のア～エのことがわかった。

- ア A～Eの5人の販売棟数は、それぞれ異なっており、その合計は60棟であった。
- イ Bの販売棟数は、Aの販売棟数より2棟多く、Eの販売棟数より6棟多かった。
- ウ Cの販売棟数は、BとDの販売棟数の計から、Eの販売棟数を引いた棟数より1棟少なかった。
- エ Dの販売棟数は、A～Eの5人のうち3番目に多かった。

以上から判断して、A～Eの5人のうち昨年の販売棟数が最も多かった販売員の販売棟数として、正しいのはどれか。 【地上24年度】175_2*

- 1 15棟
- 2 16棟
- 3 17棟
- 4 18棟
- 5 19棟

【問7】 赤色、青色、黄色のクレヨンが各 20 本ずつある。このクレヨンを 30 個の箱に 2 本ずつ入れ、以下の条件に従って箱にラベルを貼る。

- ・ 2 本のクレヨンが同色である場合 —— その色のラベル
- ・ 赤色と青色が 1 本ずつの場合 —— 青色のラベル
- ・ 赤色と黄色が 1 本ずつの場合 —— 黄色のラベル
- ・ 青色と黄色が 1 本ずつの場合 —— 黄色のラベル

30 箱すべてにラベルを貼ったところ、赤色と青色のラベルを貼った箱がそれぞれ 8 箱ずつで、残りは黄色のラベルが貼られていた。このとき、青色と黄色のクレヨンが 1 本ずつ入った箱は最大で何箱あることになるか。 【市役所_19 年度】 179_4**

- 1 5 箱
- 2 6 箱
- 3 7 箱
- 4 8 箱
- 5 9 箱

【問8】 あるテストでは、問 1 から問 10 までの 10 問が出題され、各問は選択肢「ア」「イ」のいずれかを選択して解答することとされている。また、問ごとに「ア」「イ」は、一方は正解で、もう一方は不正解の選択肢となっている。A～D の 4 人がこのテストを受験し、それぞれの解答と正解数は、次の表のとおりだった。このとき、D の正解数として正しいのはどれか。 【国家専門 25 年度】 184_8**

	問1	問2	問3	問4	問5	問6	問7	問8	問9	問10	正解数
A	イ	イ	イ	ア	ア	イ	イ	ア	イ	イ	7
B	ア	イ	イ	ア	ア	イ	イ	ア	ア	イ	5
C	ア	ア	イ	イ	ア	ア	イ	イ	ア	ア	6
D	イ	ア	ア	イ	ア	ア	ア	イ	ア	ア	

- 1 2
- 2 3
- 3 4
- 4 5
- 5 6